



ディー・エス・エム ジャパン株式会社
ディーエスエムエンジニアリングプラスチックス株式会社
2016年3月4日

DSM、柔軟パッケージ用フィルム素材 Akulon™ XS を日本で販売開始

食品包装用フィルム素材としての急激な需要増を受け、大量生産の体制を整備

ライフサイエンスとマテリアルサイエンスのグローバル企業であるDSM社（以下、DSM）では、主に食品包装用のインフレーションフィルム素材として開発されたポリアミド「Akulon™（アクロン™）XS」を、日本で本格的に販売開始します。Akulon™ XSは、従来のポリアミド6の課題であった高速結晶化を解決し、フィルムのコストダウンと性能向上を実現した製品です。急激に需要が伸びていることから、オランダ・エメン市の自社製造設備を増設して生産体制を強化し、これを受け、日本でも本格的な販売を開始します。なお、設備の増設は、2016年第一四半期を目処に完了する予定です。

ポリアミド6の優れた保護特性と機械的強度は、食品包装用フィルムへの使用に適しています。しかし、従来のポリアミド6は高速で結晶化してしまうため、フィルム製造時の生産効率が低下していました。また、それを防ぐため、非晶性ポリアミドと混合する方法や共重合ポリアミドを使用する方法がありますが、コストが増加して性能も低下してしまうという課題がありました。

Akulon™ XSはこの課題を解決するために従来のポリアミド6より結晶化のスピードを遅らせることを念頭に開発された高機能樹脂で、インフレーションフィルムの生産性向上と低コスト化を実現しました。更に、ポリアミド6としての性能を最大限に発揮することから、機械的強度や耐ピンホール、バリア機能に優れたインフレーションフィルムを製造することが可能となります。また、ダウンゲージングが可能でより薄く製造できるため、重量や生産コストを低減し、廃棄物の削減にも貢献します。

DSM Akulon™, Novamid®, EcoPaXX™**担当グローバルビジネスディレクター**

Danilo Fioravanteのコメント；

食品廃棄物の削減や賞味期限の延長が必要とされていることから、食品包装用の保護フィルムの需要が増加し続けています。最新のAkulon™ XSは、これらの需要に応えるとともに、全ての産業や社会に対して持続可能なソリューションを提供していくという我々のコミットメントを実証しています。

本リリースに関するお問合せ先

ディー・エス・エム ジャパン広報事務局（アズ・ワールドコム ジャパン株式会社内） 担当：水谷、馬屋原
TEL：03-5575-3221 / e-mail：atsutake@w-az.co.jp（水谷）、mana@w-az.co.jp（馬屋原）

ディーエスエムジャパンエンジニアリングプラスチックス 株式会社 担当：興野
Tel: 03-5404-8301 / e-mail: keiko.kyono@dsm.com

<参考資料>

DSM – Bright Science. Brighter Living.™

DSM 社は、科学をベースとして健康、栄養、材料分野で活躍しているグローバル企業です。ライフサイエンスとマテリアルサイエンスにおける独自の技術を組み合わせることで、経済的繁栄、環境問題への取り組み、そして社会の発展を促進し、DSM と関わる全ての人々にとって持続可能な価値を創造します。また、DSM は食品や栄養補助食品、パーソナルケア、飼料、医療機器、自動車、塗料、電気・電子機器、ライフプロテクション、代替エネルギー、バイオベース素材などのグローバル市場において、顧客企業の業績向上・維持に貢献できる革新的なソリューションを提供します。年間の純売上高はおよそ 100 億ユーロ、社員数は 25,000 名で、NYSE Euronext に上場しています。

詳細については www.dsm.com をご覧ください。

* 本リリースは2015年11月26日にDSM社から発表されたプレスリリースを抄訳したものです。

* 本増設が業績に与える影響に関しては、公表しておりません。